

2026年度(令和8年度)

大学院工学研究科
(博士後期課程)

学生募集要項

中国政府派遣大学院生（国家建設高水平大学公派研究生項目）

10月入学

国立大学法人
名古屋工業大学

目 次

2026年度(令和8年度)大学院工学研究科(博士後期課程)学生募集要項 中国政府派遣大学院生(国家建設高水平大学公派研究生項目)10月入学

教育理念

アドミッション・ポリシー	1
1 募集専攻及び募集人員	2
2 出願資格	3
3 出願期間	3
4 出願手続	3
5 受験票の交付	5
6 入学者選抜方法	5
7 試験場	5
8 受験上の諸注意	6
9 合格者発表及び入学手続	6
10 入学手続時に必要な経費	6
11 希望指導教員	6
12 課程の修了の認定及び学位の授与	6
13 安全保障輸出管理について	7
14 問い合わせ先	7
ディプロマ・ポリシー	8
カリキュラム・ポリシー	8
本学への交通案内	裏表紙

教育理念

名古屋工業大学では、『ものづくり』『ひとづくり』『未来づくり』を理念として、将来にわたって人類の幸福や国際社会の福祉を達成する方向を示し、同時にそれに対応できる人材を育成する。」ことを教育理念としています。

本学の卒業生は一人ひとりが国際社会の中で様々な人々・分野と協働し、持続的未來社会への責任を自覚し、実践の中で革新的な学術と技術を創造する能力を有する実践的工学エリートとして活躍することが期待されます。

アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

大学院博士後期課程

教育理念に従って人材を育成するため次を満たす学生を広く国内外から受け入れています。

大学院博士後期課程で学ぶ学生は修士の能力と工学の専門知識・技術革新への使命感をもち、本学の理念をよく理解し、工学の使命を果たす意欲をもつ人です。

- 1 修士課程を修了又はこれと同等の能力をもつ人
- 2 英語等によって学術論文を読解・叙述し、様々な研究者・技術者と意見を交わすことのできるコミュニケーション力をもつ人
- 3 専門分野の高度な専門・技術と、広い範囲の工学的知識をもち、これを活用して適切なアプローチを計画し、課題を解決する能力をもつ人
- 4 未来の工学を先導することに強い意欲をもつ人

入学者選抜の基本方針

入学者の選抜は、口述試験及び提出書類により総合して選抜します。

口述試験では、修士論文についてプレゼンテーションを行い、志望する専門分野についての高度な専門知識や英語能力を測るとともに、面接では研究意欲、適性、人物を問います。

注：ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーについては、8ページを参照してください。

2026年度(令和8年度)大学院工学研究科(博士後期課程)学生募集要項 中国政府派遣大学院生(国家建設高水平大学公派研究生項目)10月入学

1 募集専攻及び募集人員

募集専攻	募集人員
工学専攻	3名

工学専攻で扱う教育研究の領域は幅広く工学全般に渡りますが、大別すると5領域に分かれ、地域から地球規模にわたる様々な課題に対し、それぞれの領域から、あるいは領域融合的にアプローチし、課題を解決するための教育研究を行います。

5領域：『生命・応用化学』、『物理工学』、『電気・機械工学』、『情報工学』、『社会工学』

注1：この募集とは別に定める下記の募集において合格した者は本募集へ出願することはできません。(ただし、入学辞退をした者はその限りではありません。)

○2026年度(令和8年度)名古屋工業大学大学院工学研究科(博士後期課程)学生募集要項(第1次募集)

○2026年度(令和8年度)名古屋工業大学大学院工学研究科・名古屋市立大学大学院薬学研究科共同ナノメディシン科学専攻(博士後期課程)学生募集要項(第1次募集)

○2025年度(令和7年度)名古屋工業大学大学院工学研究科・名古屋市立大学大学院薬学研究科共同ナノメディシン科学専攻10月入学(博士後期課程)学生募集要項

○2026年度(令和8年度)名古屋工業大学大学院工学研究科・ウーロンゴン大学国際連携情報学専攻(博士後期課程)学生募集要項(第1次募集)

○2025年度(令和7年度)大学院工学研究科(博士後期課程)名古屋工業大学・ウーロンゴン大学国際連携情報学専攻10月入学学生募集要項

○2026年度(令和8年度)大学院工学研究科(博士後期課程)名古屋工業大学・エアランゲンニュルンベルク大学国際連携エネルギー変換システム専攻学生募集要項(第1次募集)

○2025年度(令和7年度)大学院工学研究科(博士後期課程)名古屋工業大学・エアランゲンニュルンベルク大学国際連携エネルギー変換システム専攻10月入学学生募集要項

注2：この募集とは別に定める以下の募集要項のうち、同一時期に募集する専攻との併願はできません。

○2026年度(令和8年度)名古屋工業大学大学院工学研究科(博士後期課程)学生募集要項(第2次募集)

○2026年度(令和8年度)名古屋工業大学大学院工学研究科・名古屋市立大学大学院薬学研究科共同ナノメディシン科学専攻(博士後期課程)学生募集要項(第2次募集)

○2026年度(令和8年度)名古屋工業大学大学院工学研究科・ウーロンゴン大学国際連携情報学専攻(博士後期課程)学生募集要項(第2次募集)

○2026年度(令和8年度)大学院工学研究科(博士後期課程)名古屋工業大学・エアランゲンニュルンベルク大学国際連携エネルギー変換システム専攻学生募集要項(第2次募集)

注3：なお、出願時に本学大学院博士後期課程に在籍しており、2026年1月に実施する本試験の受験を希望する場合は、出願前に名古屋工業大学入試課と相談すること。

2 出 願 資 格

中国国籍を有し、出願時に中国国家留学基金管理委員会が定める「国家建設高水平大学公派研究生項目」による派遣学生（中国政府派遣の類型は、学位取得博士研究生）に申請予定の者で、次の(1)及び(2)に該当する者

- (1) 修士の学位を有する者及び2026年9月30日までに修士の学位を取得見込みの者
- (2) 日本語又は英語を理解できる者

3 出 願 期 間

2026年1月20日(火)～1月23日(金)【23日(金)16:00必着】

持参の場合の受付時間は9:00から16:00

郵送の場合は1月23日(金)16:00必着

注：出願にあたっては、あらかじめ指導を希望する教員と研究内容や出願について相談し、以下のURLから履歴書をダウンロードして作成し、2025年12月24日(水)までに指導を希望する教員へ提出してください。

指導を希望する教員に連絡をしない場合は、出願を受け付けない場合がありますので注意してください。

URL: <https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html>

4 出 願 手 続

(1) 出願書類

次の書類を取りそろえ、所定の期日までに本学入試課に提出してください。

郵送出願する場合は、市販の封筒（角形2号、縦33cm×横24cm）を用い、**書留速達で郵送**（宛先は、7ページ「14 問い合わせ先」）してください。

なお、海外から出願する場合は、**必要書類等**について、入試課へ問い合わせてください。

必要書類	①入学願書	本学ホームページ (https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html) からダウンロードして作成してください。
	②志望理由書	「専攻の志望理由」及び「大学院入学後、研究したいテーマ・内容」を記入してください。志望理由書は、本学ホームページ (https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html) からダウンロードして作成してください。
	③成績証明書 (大学院) (コピー不可)	出身大学院が作成した博士前期課程又は修士課程の成績証明書を提出してください。 注) 中国の教育機関出身者は下記の注意事項を参照してください。
	④成績証明書 (学部) (コピー不可)	出身大学が作成した成績証明書を提出してください。 注) 中国の教育機関出身者は下記の注意事項を参照してください。
	⑤学位取得（見込）証明書 (修了（見込）証明書) (コピー不可)	出身大学院が作成したものを提出してください。 注) 中国の教育機関出身者は下記の注意事項を参照してください。

⑥ 修士論文の写し	修士を持っている者は、修士論文の写しを提出してください。
⑦ 研究経過の概要	修士を持たない者は、これまでの研究経過の概要（1,500文字程度）を提出してください。研究経過の概要の様式は、本学ホームページ(https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html)からダウンロードして、日本語又は英語で作成してください。
⑧ 住民票の写し又は在留カードの両面コピー	外国人は、 <u>在留資格及び在留期間</u> が記載された住民票の写し又は在留カードの両面コピーを提出してください。在留資格を有しない者は、パスポートの写しを提出してください。
⑨ 類型該当性の自己申告書	すべての志願者は、「外国為替及び外国貿易法」に基づく「みなし輸出」における管理対象であるかどうかの確認を行うため、類型該当性の自己申告書について、記載および署名を行い提出する必要があります。様式は、本学ホームページ(https://www.nitech.ac.jp/examination/in/request.html)からダウンロードして作成してください。

注：日本語・英語以外で書かれた書類は、日本語又は英語の訳文を添付してください。

<中国の教育機関出身者の証明書について>

③成績証明書（大学院）、④成績証明書（学部）及び⑤学位取得証明書（修了証明書）

「中国高等教育学生信息网（CHSI）」(<https://www.chsi.com.cn/>)が発行する下記書類（英語版）を、募集要項に記された出願期間までにCHSIから名古屋工業大学入試課（nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp）に直接送信されるように手続きしてください。

③ 大学院の成績認証報告書（Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript）

④ 学部の成績認証報告書（Online Verification Report of China Higher Education Student's Academic Transcript）

⑤ 学歴認証報告書（Online Verification Report of China Higher Education Qualification Certificate）及び学位認証報告書（Online Verification Report of China Higher Education Degree Certificate）

なお、上記③、④及び⑤において、この手続き以外の認証報告書は受理しません。

また、出願時に当該教育機関を卒業していない場合は、③成績証明書（大学院）についてはその時点での成績証明書を、⑤学位取得証明書（修了証明書）については修了見込であることが分かる大学発行の証明書を提出してください。

なお、出願期間内に到着しなかった場合は、受験できませんので、余裕をもって（2ヶ月以上前に）申請してください。

(2) 注意事項

- ① 各証明書については、日本語・英語以外で書かれたものは、日本語又は英語の訳文を添付してください。
- ② 出願書類に不備がある場合は、受理しません。
- ③ 提出された出願書類は、返還しません。
- ④ 出願書類に虚偽の記載をしたことが判明した場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- ⑤ 本学入学者選抜に用いる個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」に基づいて、次のとおり取り扱います。
 - ア 入学者選抜に用いた個人情報については、今後の入学者選抜に係る調査・研究のために利用します。なお同調査・研究のため守秘義務を課した業者にその業務の一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。
 - イ 合格者の氏名・住所等の個人情報は、教科書販売、賃貸住宅に関する事前案内送付等のために利用します。なお、この業務については守秘義務を課した業者に委託することがあります。この場合、当該業者に対して業務実施の上で必要となる範囲内で個人情報を提供します。
 - ウ 入学者の個人情報は学籍等の教務関係、修学指導関係及び学生支援関係の業務に利用します。なお、同業務遂行にあたり守秘義務を課した業者にその一部を委託することがあります。この場合、当該業者に対して委託した業務の範囲内で必要となる個人情報を提供します。

5 受験票の交付

持参出願の場合は受理後にその場で交付し、郵送出願の場合は受理後に出願者へ送付します。

6 入学者選抜方法

(1) 選抜方法

口述試験を実施します。

① 口述試験

個別に適性能力、専門分野に関する口述試験及び提出された修士論文等（3ページ、4(1)の⑥、⑦）について、試問を行います。

② 選考期日

2026年1月28日(水)

(2) 配点

口述試験は、5段階で評価します。

(3) 合否判定基準

口述試験、修士論文等の審査及び成績証明書を総合して判定を行い、A・B・Cの3段階で評価し、合格基準を満たした者をAとします。

7 試 験 場

名古屋工業大学（但し、通信機器を用いた遠隔での受験を認めることがあります。）
詳細については、出願書類の受理後にお知らせします。

8 受験上の諸注意

○感染症対応について

学校保健安全法で出席停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、水痘、新型コロナウイルス感染症等）に罹患し、入院中または自宅や宿泊施設において療養中の場合は、受験できません。

この場合は追試験や別室受験等の特別措置及び入学検定料の返還は行いません。

日頃から、手洗いなどの手指衛生、換気等により感染防止に努め、体調管理には十分注意してください。

9 合格者発表及び入学手続

(1) 2026年2月10日(火)13:00に、本学ホームページ (<https://www.nitech.ac.jp/>) 上で合格者の受験番号を掲載するとともに、合格者に合格通知書を送付します。

なお、電話による問い合わせには一切応じません。

(2) 合格者（又は代理人）は、次の日時までに入学手続を行ってください。入学手続日時までに入学手続を行わない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

なお、「入学手続要領」に基づき、郵送による入学手続を認めます。入学手続に必要な書類等は「入学手続要領」に同封します。

入学手続日時
2026年9月18日(金) 16:00まで

(3) 入学時までに、「国家建設高水平大学公派研究生項目」（中国政府派遣の類型は、学位取得博士研究生）に採択されなかった場合は、入学を認めません。

中国国家留学基金管理委员会の審査に合格した者は、速やかに「国家留学基金資助出国留学資格証書」（英語又は日本語）を7ページ「14 問い合わせ先」まで提出してください。

10 入学手続時に必要な経費

「国家建設高水平大学公派研究生項目」に採択された者は、入学料及び授業料は不要です。但し、標準修業年限（3年）を超えた場合は、授業料を徴収します。

11 希望指導教員

希望する主指導教員を決めるに当たっては、別ファイル「大学院工学研究科（博士後期課程）担当教員一覧」を参照してください。

また、主指導教員に加え副指導教員からも教育研究指導を受ける共同指導体制をとっています。主指導教員と相談の上、希望する副指導教員が決まっている場合は、副指導教員を指定してください。

12 課程の修了の認定及び学位の授与

原則として博士後期課程に3年以上在学し、10単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格した者には、下記の学位が授与されます。

学位の名称	専攻分野の名称
博 士	工 学 学 術

13 安全保障輸出管理について

名古屋工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき、「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、外国人留学生の受入れに際し厳格な審査を実施しています。

また、2021年11月「外国為替及び外国貿易法」（外為法）に基づく「みなし輸出」における管理対象の明確化に伴い、本学への出願者全員を対象に、「類型該当判断のフローチャート」に基づく「類型該当性の自己申告書」の提出が必要となりました。さらに、入学手続き時に「誓約書」の提出が必要となる場合があります。

規制事項に該当する場合は、希望する教育が受けられない場合や研究ができない場合がありますので、注意してください。

〔参考〕「名古屋工業大学安全保障輸出管理規程」

名古屋工業大学規則集 <https://kisoku.web.nitech.ac.jp/index.php> より

第4編 研究系>国立大学法人名古屋工業大学安全保障輸出管理規程

経済産業省「安全保障貿易管理」

<https://www.meti.go.jp/policy/anpo/gaiyou.html>

14 問い合わせ先

この学生募集要項に関する照会は、Eメール又は電話等で行ってください。

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町^{ごきそちよう}
名古屋工業大学 入試課
電 話 052 (735) 5083
F A X 052 (735) 5084
Eメール nit.nyushi@adm.nitech.ac.jp

ディプロマ・ポリシー（修了認定・学位授与の方針）

大学院博士後期課程

大学院博士後期課程は、教育理念に従って次の優れて高度な専門知識及び能力を有し、かつ、イノベーションを牽引する技術者・研究者を輩出します。

名古屋工業大学大学院規則で定める修了要件を満たした学生に博士の学位を授与します。

- 1 我が国及び国際社会の課題を技術的観点から理解し、それに対する解決策を考察することで、産業社会の将来像を展望できる能力
- 2 専門分野の優れて高度な知識・技術と、広い範囲の工学的知識から、新たな価値を創造する能力
- 3 課題に対して適切なアプローチを見出し、様々な技術者・研究者とのコミュニケーションにより、独創的な研究を推進する能力

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

大学院博士後期課程

教育理念に従って人材を育成するため、以下の観点から、教育課程を編成しています。

大学院博士後期課程は、修士の能力と工学の専門知識・技術革新への使命感の上に、優れて高度な専門知識を身につけると同時に研究に取り組み、未来社会をつくりだす人材を育成します。

- 1 我が国及び国際社会の諸課題について学び、技術的・倫理的観点から理解・考察する能力を身につける。
- 2 専門分野の優れて高度な知識・技術を修得するとともに、国内外の先端的・実用的研究に触れて工学の広い範囲の知識を学ぶ。
- 3 工学の知識や技術、課題や解決アプローチの発見、様々な技術者・研究者とのコミュニケーションなど、独創的で有用な研究を推進するために必要な能力を、研究・技術開発の実践を通じて身につける。

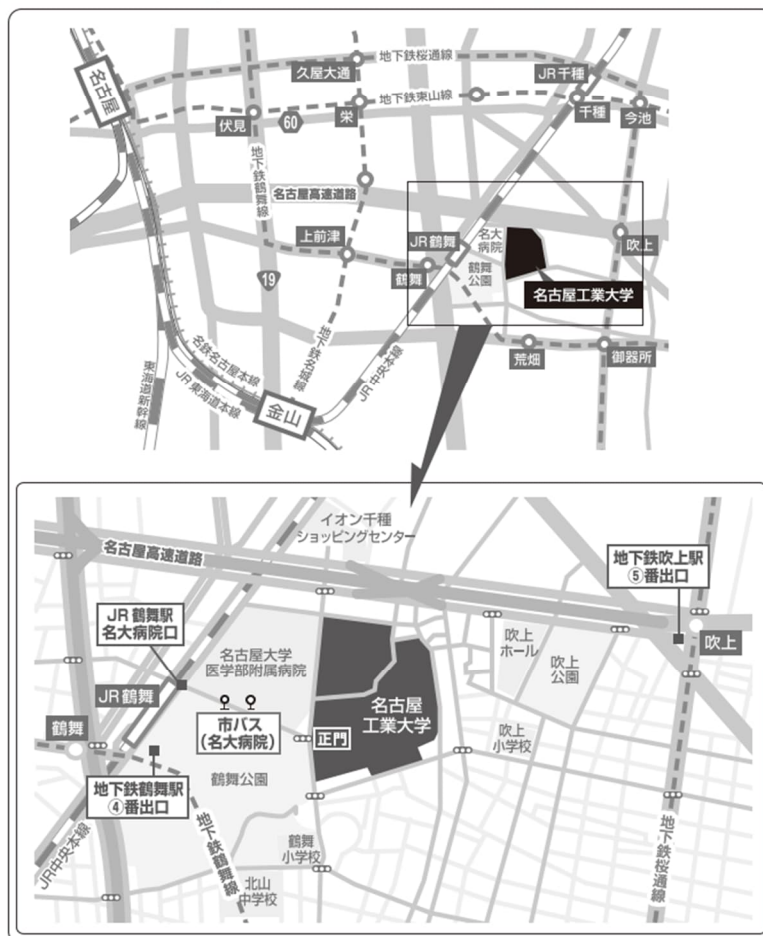
なお、学修成果の評価は、各授業科目等における達成目標の達成度に基づき、公正・厳格な成績評価を行い、ディプロマ・ポリシーに示す知識と能力の達成度を評価します。博士論文の研究成果に対しては、審査基準及び審査方法を明示し、それに基づき研究成果の審査及び試験を行い評価します。

本学への交通案内

J R 東海	中央本線	鶴舞駅下車(名大病院口から東へ約400m)
地下鉄	鶴舞線	鶴舞駅下車(4番出口から東へ約500m)
	桜通線	吹上駅下車(5番出口から西へ約900m)
市バス	(栄18) (栄 ←→ 妙見町)	名大病院下車(東へ約200m)

注1：(栄18)は、市バスの系統番号

2：バスの運行時間は、交通渋滞により大幅に遅れる可能性があるので注意してください。



名古屋工業大学入試課

ごきそちょう
 名古屋市昭和区御器所町 (〒466-8555)
 電話 052(735)5083
 ホームページアドレス <https://www.nitech.ac.jp/>